

お客様各位

NVC NETWORK VALUE COMPONENTS

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

ArubaOS と Airwave アドミニストレーション・ウェブ・インターフェイスにおけるクロスサイト・スク
プティング脆弱性に関するお知らせ

拝啓、貴社いよいよご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度 Aruba Networks 社より Aruba OS 及び Airwave の動作に影響する脆弱性が発見されたとの連絡が入りましたので周知させていただきます。

本脆弱性につきましては、攻撃者が悪意を持った SSID を持つ AP を設置し、ArubaOS と Airwave の WebUI に関連したレポーティングの特定のセクションに XSS の脆弱性を引き起こす可能性があります

この脆弱性はコントローラ上で管理者権限でのコマンドを実行する際に利用できる可能性があります。

メーカーでは、この問題を回避するために、直ちに Mobility Controller や Airwave に対してパッチ版にアップグレードすることを推奨しております。

本脆弱性は、ArubaOS3.3.X 以上、Airwave7.2.X を使用されているユーザ様に影響致します。繰り返しになりますが、この問題を回避するために、直ちにパッチ版にアップグレードすることをお奨め致します。

日頃のご愛顧に厚く御礼申し上げますと共に、今後とも弊社及び弊社製品のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象機器： Aruba Mobility Controller 全シリーズ、Airwave全シリーズ
2. 対象 OS： ArubaOS 3.3.X, 3.4.X, 5.0.X, 6.0.X, 2.4.X-FIPS, 3.3.X-FIPS and 3.4.X-FIPS
AirWave 7.2.X
3. パッチ OS： ArubaOS 3.3.1.10, 3.4.4.2, 5.0.3.2, 6.0.1.1, 2.4.8.27-FIPS, 3.3.2.21-FIPS, 3.4.4.0-FIPS
Airwave 7.2.2
※上記より新しいパッチ OS にも本修正を含んでおります。

* 本件に関しましてお問い合わせ等につきましては弊社担当営業、もしくはサポート窓口までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。